



お問い合わせは  
川前支所まで！  
(TEL 0246-84-2111)

こんにちは！川前地区地域おこし協力隊の長郷優佳です。  
しっかりとした雪が降ったり、春のような陽気になったり、川前町でも気温の変化が激しい日々が続いていますね。皆さん、ご体調はいかがですか？冷え性で低血圧気味の私ですが、就寝時のアンクルウォーマーとフリースパーカーのおかげで元気に過ごしています！

## 結婚の実情

結婚に関するデータを紹介します。婚活を始める際にも、現在婚活中の方も、結婚支援をされてる方も、ぜひご一読ください！（参考：著 荒川和久、中野信子「一人で生きる」が当たり前になる社会）

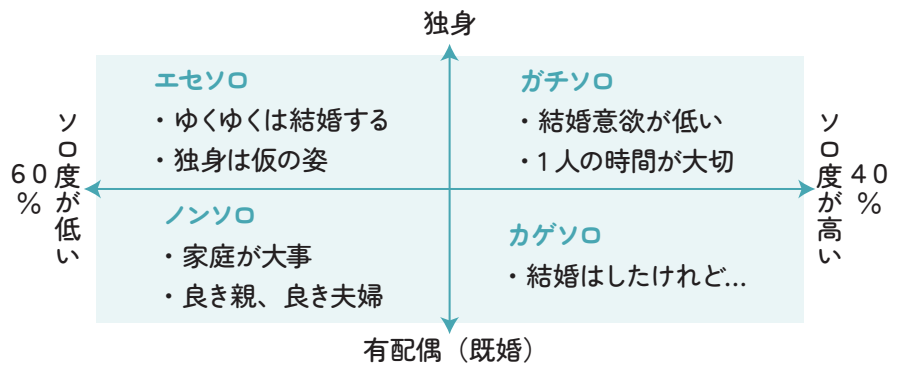
## 関ヶ原を境に、東日本は男余り

### 【男余りランキング】

- 1位 茨城県
- 2位 栃木県
- 3位 福島県



仕事があるところに女性が集中しているため、地方では男性が余りがち。



## 孤独死しているのは ほぼ元既婚者

「結婚しないと孤独死するぞ」  
ではなく、  
「結婚していても孤独死するよ」  
という話

## ソロ女は、徹底的に 「愛よりお金」

ソロ男とソロ女と既婚男性が似ている。  
つまり、一般的に男性に多いと言われる  
特性にソロ女の特性が合致している。

## ソロ男女は40代で 「不幸度マックス」

男女ともにホルモンバランスも  
変わってくるため、  
ほぼこの国も独身者の方が  
「自分は不幸である」と答えている。

## 1歳半までの愛着関係が人付き合いを左右する？

生後6ヶ月から1歳半の時期の、**養育者との関係性**により、  
その後の人生での他者との付き合い方が異なってくる。

### 【愛着スタイル】

- ・安定型：他者とのフランクな関係の構築が得意
- ・回避型：他者とのフランクな関係の構築には消極的
- ・不安型：他者に対する過度の期待や失望、喪失の危機感を抱く傾向

## 男性の離婚と自殺には高い相関関係がある

恋愛の麻酔が切れた頃、つまり**結婚後5年以内の離婚が最も多い**。  
また、男性の離婚と自殺は相関関係が非常に高く、  
「**男性は離婚に耐性がない**」ということが分かる。  
逆に、**女性は離婚と自殺の相関関係はほぼない**。

もともと自己肯定感が高く、  
「誰と一緒にいようと自分は自分」  
と思える人が結婚できている  
という仮説

